



平成27年2月4日17時30分
中部地方整備局

浜松市土砂崩落関係 T E C – F O R C E 活動状況について

中部地方整備局は、土砂崩落及び一般国道473号原田橋落橋被害を受けた浜松市天竜区佐久間町へ TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊) 隊を派遣しています。現時点での活動状況についてお知らせします。

1. 浜松市土砂崩落関係 T e c - F o r c e 活動状況
別紙参照
2. 配布先
中部地方整備局記者クラブ、浜松市政記者クラブ
3. 問い合わせ先
中部地方整備局災害対策本部 広報担当
052-953-8256

浜松市土砂崩落関係Tec-Force活動状況

～現在までの活動状況～

■Tec-Force活動状況（橋梁調査及び土砂崩落調査）

- (1) 2月1日（日） ヘリ調査2名
現地調査5名
- (2) 2月2日（月） 現地調査7名
- (3) 2月3日（火） 現地調査6名

■現地の状況

- (1) 小規模な土砂崩落が断続的に発生しており、近傍での調査は危険な状況。
- (2) また、県警による現場検証等のため、調査範囲には一定の制約を伴う状況。

■現在までの調査結果

- (1) 土砂崩落関係
 - ・法面（斜面）保護工（ロックネット等）の上部からの崩壊を確認。
 - ・右岸橋台付近では崩落土砂が堆積。
- (2) 原田橋（旧橋）の状況
 - ・左岸の主塔を除きすべて崩落。
 - ・主ケーブルは上流側は残存、下流側は一部土砂に埋没。
- (3) 工事中の原田橋（新橋）
 - ・右岸側主桁（約70m）が落橋、仮設橋脚3基が崩壊。
 - ・橋梁全体が左岸側に約50cm程度移動。
 - ・左岸橋台パラペットが破損。

■今後の対応見通し

今後のTec-Forceの対応については、

- (1) 小規模な土砂崩落が落ち着くなどの状況変化
- (2) 浜松市からの要請を踏まえ、
 - (1) 橋梁、法面等の専門家派遣など技術的支援
 - (2) 応急復旧に係る関係機関協議などの支援
 - (3) 照明車などの更なる機材の支援等の支援を予定。

(参考)

Tec-Force活動状況

○これまでの活動

- (1) 1月31日 (土) 浜松市リエゾン 4名
応急対策・情報通信班 1名
照明車 1台 (現地待機)
- (2) 2月 1日 (日) 浜松市リエゾン 6名
ヘリ調査班 2名
被災状況調査班 5名
応急対策・情報通信班 3名
照明車 1台 (現地待機)
衛星通信車 1台 (現地待機)
- (3) 2月 2日 (月) 浜松市リエゾン 2名
被災状況調査班 7名
応急対策・情報通信班 2名
照明車 1台 (現地待機)
衛星通信車 1台 (現地待機)
- (4) 2月 3日 (火) 浜松市リエゾン 2名
被災状況調査班 6名
応急対策・情報通信班 1名
照明車 1台 (現地待機)
衛星通信車 1台 (映像配信)
- (5) 2月 4日 (水) 浜松市リエゾン 2名
応急対策・情報通信班 1名
照明車 1台 (現地待機)
衛星通信車 1台 (映像配信)

※これまでの合計：5日間延べ44人日（34名）

※必要な支援を引き続き実施していく予定。



Tec-Forceによる被災状況調査



衛星通信車を現地配置